

令和6年第1回

羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

令和6年2月27日開会

令和6年2月28日閉会

羽咋郡市広域圏事務組合議会

## 目 次

第1日 令和6年2月27日 火曜日

出席議員	-----	1
説明のため出席した者の職氏名	-----	1
職務のため出席した事務職員	-----	2
開会（午後2時00分）	-----	2
開議	-----	2
諸般の報告	-----	2
補充議員就任の挨拶	-----	3
補充議員の議席指定	-----	3
会期の決定	-----	4
会議録署名議員の指名	-----	4
補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任	-----	4
組合長提出議案の上程、説明	-----	4
議案説明 寶達組合長	-----	4
質疑・質問	-----	11
委員会付託	-----	11
閉 議（午後2時36分）	-----	12
（参 照）		
会期日程表	-----	13
議事日程表	-----	14
諸般の報告	-----	14
会議に付した事件	-----	15
議案付託表	-----	16

第2日 令和6年2月28日 水曜日

出席議員	-----	17
説明のため出席した者の職氏名	-----	17
職務のため出席した事務職員	-----	18
開 議（午後4時00分）	-----	18

委員長報告	-----	18
総務厚生常任委員会委員長	-----	18
なぎさ特別委員会委員長	-----	19
質　　疑	-----	19
討　　論	-----	19
採　　決	-----	19
日程追加 組合長提出議案の上程、説明	-----	20
議案説明 寶達組合長	-----	20
質疑、委員会付託、討論の省略	-----	21
採　　決	-----	21
総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会		
所管事務の閉会中の継続調査の申し出	-----	21
閉議・閉会（午後4時15分）	-----	22
（参 照）		
議事日程表	-----	23
会議に付した事件	-----	24
委員会審査結果	-----	25
議決一覧	-----	26
補充議員の委員会選任名簿	-----	26
閉会中の継続調査申出書	-----	27

令和6年第1回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

令和6年2月27日（火曜日） 午後2時00分開会

◇ 出席議員（15名）

1番	塚本勇仁
2番	守田幸則
3番	浜名等
4番	寺井哲也
5番	櫻井英一
6番	寺井強
7番	越後敏明
8番	富澤軒康
9番	北本俊一
10番	北信幸
11番	新田義昭
12番	山本泰夫
13番	浅野俊二
14番	櫻井俊一
15番	林一夫

◇ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	寶 達 典 久
副 組 合 長	岸 博 一
副 組 合 長	稲 岡 健 太 郎
病 院 事 業 管 理 者	鵜 浦 雅 志
事 務 局 長	本 吉 茂 樹
会 計 管 理 者 兼 出 納 室 長	平 野 雅 巳
環 境 保 全 課 長	寺 井 賢 成
リ サ イ ク ル セ ン タ ー 所 長	大 野 伸 夫
消 防 長	松 生 正 友
消 防 本 部 次 長	松 本 裕
消 防 本 部 消 防 総 務 課 長	北 英 浩
消 防 本 部 警 防 課 長	吉 田 雅 信
消 防 本 部 予 防 課 長	西 澤 司

羽  昨  消  防  署  長	高  蔵  一  弘
宝  達  志  水  消  防  署  長	中  本  義  久
志  賀  消  防  署  長	上  野  信  一
病  院  事  務  長  兼  総  務  課  長	村  井  光  一
病  院  管  理  部  門  参  与	東  健
病  院  サ ー  ビ  ス  情  報  部  門  長	片  山  裕  久
羽  昨  市  総  務  部  長  兼  総  務  課  長	山  本  裕  一
宝  達  志  水  町  総  務  課  長	岡  田  正  人
志  賀  町  総  務  課  長	山  下  光  雄

◇ 職務のため出席した事務職員

議  会  事  務  局  長	菅  野  嘉  一
議  会  事  務  局  書  記	竹  田  美  穂

---

○ 開 会

◎議長（櫻井俊一） ただ今から、令和6年第1回 羽昨郡市広域圏事務組合議会定例会を、開会いたします。

---

○ 開 議

◎議長（櫻井俊一） 本日の会議は全員出席であります。よって、これより本日の会議を開きます。

本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

---

○ 諸 般 の 報 告

◎議長（櫻井俊一） 次に、諸般の報告を申し上げます。

志賀町議会から選出されておりました、7番南政夫議員が令和5年11月20日付けで志賀町議会議員を辞職され、これに伴い、組合議会議員、総務厚生常任委員会委員の1名が欠員となりました。

この欠員に伴い、同年12月5日に開催されました志賀町議会定例会において、当組合議員に富澤軒康議員が選出されました。

ここで、志賀町議会から新たに選出されました議員を、御紹介申し上げます。

新たに選出されました議員は、富澤軒康議員であります。

---

## ○ 補充議員就任の挨拶

◎議長（櫻井俊一） ただいま富澤軒康議員から挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許します。

---

◎議長（櫻井俊一） 富澤軒康議員。

〔富澤軒康議員 登壇〕

◎富澤軒康議員 今ほど議長から発言を許されましたので一言御挨拶を申し上げます。

今ほど議長も申されましたとおり12月5日付けで当組合の議員に選出された富澤でございます。今後ともよろしくお願いいたします。

去る1月1日、私ども予期せぬ甚大な被害を被りました。

私どもの生活様式、そしてまた、生活が180度一変しました。ただただ、今思うことは、何気ない生活、そしてまた、これといった変哲無い生活、当たり前前ができない、そういった生活ではありますが、しかしながら、今後復興、再建には、かなりの時間を要しますが、しっかりと希望とビジョンを持って進んで行かなければならないと、そういう風に思っている所であります。

当組合におきましても、解決すべき喫緊の課題が山積しています。そういった問題に対して、真摯に問題にあたり、そしてまた、議員各位の皆様方と情報、そしてまた、いろんな話し合いをし、執行部側とは切磋琢磨して当圏域内の住民の安心安全、そしてまた更なる福祉の向上に努めてまいりたいとそのように思っております。

そういったところを含めまして、より一層の御指導御鞭撻を申し上げまして、私の就任の挨拶とさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

---

◎議長（櫻井俊一） それでは、富澤議員におかれましては、広域行政発展のため、御尽力されんことを、御期待申し上げます。

また、その他の諸般の報告につきましては、お手元に配付のとおりでありますので、御了承をお願いいたします。

---

## ○ 補充議員の議席指定

◎議長（櫻井俊一） これより、日程に入ります。

日程 第1、補充議員等の議席指定を行います。補充議員等の議席の指定については、本職において指定いたします。

議席は、ただ今御着席のとおりといたします。

---

## ○ 会期の決定

◎議長（櫻井俊一） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日から28日までの2日間といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日から28日までの2日間と決定いたしました。

---

## ○ 会議録署名議員の指名

◎議長（櫻井俊一） 日程第3、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に、11番新田義昭議員、12番山本泰夫議員、以上2名の方々を指名いたします。

---

## ○ 補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任

◎議長（櫻井俊一） 日程第4、次に補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任を議題といたします。

お諮りいたします。補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任につきましては、お手元に配付の委員名簿のとおり指名いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。よって、委員名簿のとおり選任することに決定いたしました。

---

## ○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（櫻井俊一） 日程第5、これより組合長から提出のありました議案第1号から議案第6号までを一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。寶達組合長。

〔組合長寶達典久君 登壇〕

◎組合長（寶達典久） 本日ここに、令和6年第1回組合議会定例会が開会されるにあたり、組合行政のこれまでの経過について、御報告いたしますとともに、提出い

たしました議案について、御説明申し上げます。議員各位をはじめ、圏域住民の皆様への御理解と御協力をお願い申し上げます。

初めに、本年1月1日に発生しました能登半島地震において、犠牲となられた方々への深い哀悼の意を表しますと共に、被災されたすべての方々に心からのお見舞いを申し上げます。

この震災は大きな被害を与え、住民の方々は、今なお困難な状況に直面しておられます。組合と致しましては、地域の復旧・復興と共に、住民生活の安全確保のために全力を尽くして参ります。

それでは、地震による組合施設の被害状況や震災対応状況について報告いたします。

まず、環境衛生施設において、リサイクルセンターのごみ燃料化施設では、高架水槽の亀裂、機械設備のずれや固定ボルトの緩みなどの損傷がありましたが、応急措置により2系統のうち、1月12日から1系統での運転を開始し、1月14日からは2系統での運転を再開しました。

また、ごみ資源化施設では、建物外壁でコンクリートパネルの脱落やクラックが発生したほか、監視モニターの故障などがありましたが、応急措置を行い、1月9日から運転を再開しております。

ごみの受入れについては、可燃ごみは1月4日から、資源ごみや不燃ごみは1月8日から、それぞれ市町の収集ごみに限り、受入れを開始しました。

し尿処理施設では、施設の一部に亀裂が発生しましたが、目立った損傷は無く、通常どおりの受入れを行い、1月11日には断水が解消したことから、運転も再開しました。また、処理能力に余裕があることから、奥能登地域のし尿の受入れを1月9日より行っています。

ごみ及びし尿処理施設の被害については、今後、国の支援がある廃棄物処理施設災害復旧事業として本復旧に向けて準備を進めていきます。

斎場については、老朽化した施設で心配いたしましたが、羽咋、志賀の両斎場ともに目立った損傷はありませんでした。また、志賀斎場の断水も1月21日に解消しました。

次に、消防業務においては、地震の発生から全職員による勤務体制を3日間継続し、急性期における救助・救急活動をはじめとする災害対応を行いました。発災直



後には、倒壊家屋による救助要請が3件発生し、人命救助活動を行いました。

また、発災直後から県内消防本部の各隊が応援に駆け付け、救助、救急現場において御協力をいただきました。

救急出動は、発災から3日間で102件発生し、105人を搬送しております。1月2日には、町立富来病院の入院患者46名を、石川県大隊、緊急消防援助隊の御協力を得て、金沢近隣の医療機関へ移送しました。

1月5日からは、石川県消防広域応援協定に基づき、石川県大隊の活動に加わり、活動拠点であります穴水町を中心に救助・人命検索、救急活動を行いました。2月15日現在で、延べ42名の隊員を派遣いたしました。

次に、公立羽咋病院においては、幸いにも入院患者に被害はありませんでした。

施設面では、空調設備等からの漏水による浸水が発生し、また院内各所において、亀裂等が発生しています。

インフラに関しては、上水道は断水となっておりますが、井戸水によりトイレや食事提供には影響がありませんでした。

また、血液透析については、井戸水及び給水車による給水により実施することができました。

地震発生当初より、救急受入体制を整え、患者の受入れを行っており、1日から3日までの間に27名の震災関係の患者が受診しております。また1月4日から通常診療を開始しております。

以上が能登半島地震に関する報告であります。

続いて、令和5年度の主要事業の経過について、報告いたします。

環境衛生業務のうち、令和5年4月から12月までのごみ処理の状況についてであります。

ごみの搬入量全体では、昨年同期と比べ、およそ744トン、率にして6.2パーセントの減少となっております。

収集ごみの搬入量は、400トン、率にして5.2パーセント減少しており、家庭系の持込み量は、85トン、率にして7.6パーセント減少しております。また、事業系のごみも、441トン、率にして14パーセント減少しており、企業や飲食店が事業の縮小を行っていることなどが、ごみ量減少の要因の一つと推測され、全体的にごみの減量化に協力いただいているものと思われま

今後も市町の広報を通じて台所ごみの水切りなどの周知を続けながら、ごみの減量化による処理費の削減を図っていきます。

次に、新ごみ焼却施設の整備についてであります。

能登半島地震の影響により、1月10日に開催を予定していた入札参加業者の提案内容に改善指示を行う技術対話を2月9日に延期いたしました。

技術対話の延期に伴い、4月下旬に予定していた本契約の成立が6月上旬にずれ込む見込みであります。

今後も、建設予定地の町会や周辺の自治会と環境保全や建設に向けての協議を行いながら、新ごみ焼却施設の整備を進めていきます。

次に、消防業務についてであります。

まず、令和5年中の災害発生状況を報告します。

火災は26件で、前年に比べ12件の増加となりました。火災種別では、建物火災が14件と前年に比べ10件の増加、林野火災2件、車両火災5件、その他の火災5件で、損害額は1億2,149万7千円で前年に比べ7,453万円の増加となりました。

出火原因別では、たばこ火によるもの、放火といった人的要因による火災が増加しています。また、火災により4名の尊い生命が失われています。今後もより一層、関係機関との連携を図りながら、火災予防広報に努め、圏域住民への注意喚起を行っていきます。

次に、救助出動状況については37件で、内訳は交通事故16件、水難事故5件、建物事故4件、火災2件、その他の事故など10件となりました。

救急出動状況については、2,518件で前年に比べ92件の増加で昨年に引き続き過去最多を記録しました。これは、新型コロナウイルス感染症関連の出動が154件で、前年より32件増加したことが要因のひとつであります。

引き続き、感染防止対策の徹底を図り、関係機関との連携を更に強化し、質の高い救急救助業務にあたっていきます。

消防施設整備事業については、志賀消防署の屋上防水シート、女性職員専用の仮眠室、車庫の土間改修の整備工事が完了しております。

宝達志水消防署配備の消防ポンプ自動車については、12月13日に、羽咋消防署配備のはしご車については、2月1日にそれぞれ納入され、運用を開始しており

ます。

引き続き、防災拠点施設としての施設、車両の整備を進め、地域の安全、安心と地震災害からの復興の一助となるよう職員一丸となって業務に邁進いたします。

次に、病院事業についてであります。

令和5年4月から12月までの患者数の状況については、昨年同期と比べ、入院延べ患者数は、33,057人、率にして3.8パーセント増加、外来延べ患者数は、77,864人、率にして4.6パーセント減少しております。

医業収益では、入院患者数の増による入院収益の増加により、昨年同期と比べて、およそ5,800万円の増額となっております。

医業費用では、給与費及び減価償却費の増加により、昨年同期と比べて、およそ5,800万円の増額となっております。

施設整備の状況については、施設の老朽化対策、労働環境改善及び業務効率化を推進する大規模改修の1期目の工事を行っております。また、施設の長寿命化と療養環境改善に取り組み、電気室内設備等改修と外来診察室ファンコイル等の更新を行っております。

器械備品の整備では、血管造影エックス線診断装置を更新することで、診断・治療に要する時間を大幅に削減でき、患者への負担やストレスの軽減を図っております。

公立羽咋病院では、震災による施設整備の対応を行うとともに、今後も引き続き、健全経営と良質な医療サービスの提供に努めていきます。

続いて、令和6年度の予算編成方針と主要施策について、申し上げます。

組合歳入の多くを市町分担金が占めていることを念頭に、圏域住民が安全安心に暮らせる社会基盤の充実を目指し、特定財源の確保と経費削減に努めながら、予算編成にあたったところであります。

令和6年度当初予算では、当面する組合の課題に対応するため、次の事業に重点配分をいたしました。

1点目は、新ごみ焼却施設の整備に要する費用を計上いたしました。

2点目は、羽咋斎場の火葬炉改修に要する費用を計上いたしました。

3点目は、消防通信指令業務の共同運用と消防庁舎空調設備更新のための費用を計上いたしました。

4点目は、ふるさと振興事業特別会計において、構成市町が実施する、ふるさとづくりソフト事業を支援するための交付金を計上いたしました。

5点目は、公立羽咋病院の器械備品整備事業及び病院施設整備事業であります。

移動型デジタル式汎用エックス線透視診断装置更新のほか、2期目となります大規模改修工事、手術室空調設備を更新することといたしました。

その結果、構成市町が負担する分担金は、一般会計と病院事業会計の合計で、28億7,635万2千円、前年度比較で6億1,529万円の増となったところであります。

以上を申し上げ、提出議案の説明に入ります。

本定例会に提出する案件は、予算案4件、条例案2件の計6件であります。

まず、議案第1号、令和6年度一般会計予算について、部門ごとの主要事業を説明いたします。

議会費では、議会定例会、臨時会及び行政視察費などを計上いたしました。

総務費では、理事報酬、職員費をはじめ、財務会計システム管理費などのほか、監査委員、公平委員会に係る経費を計上いたしました。

衛生費では、新ごみ焼却施設整備に必要な費用を計上し、環境衛生施設の基盤整備に取り組んでいきます。

また、職員費のほか、火葬業務費及び斎場予約システム管理経費並びに、リサイクルセンター管理棟、ごみ燃料化及び資源化施設、埋立処分場、し尿処理施設の衛生施設の運営費を計上いたしました。

商工費では、千里浜なぎさドライブウェイの環境保全事業に要する費用を計上いたしました。

消防費では、重点事業の消防通信指令業務の共同運用や消防庁舎空調設備更新の費用のほか、職員費、消防車等の緊急車両や指令システムの施設維持管理費などを計上し、圏域住民の生命、財産の保全に努めていきます。

以上の事業を実施するため、令和6年度の一般会計では、前年度と比べて2,610万円、率にして、0.9パーセント増となる、総額27億7,490万円の予算を計上いたしました。

これらの事業の財源である歳入については、市町分担金25億5,428万1千円をはじめとして、使用料及び手数料1億3,204万9千円、国庫支出金3,3

60万9千円、財産収入1,758万1千円などを計上いたしました。

議案第2号、令和6年度ふるさと振興事業特別会計予算については、ふるさと振興基金の運用益を活用し、構成市町のふるさとづくり事業を支援する交付金を措置して、1,214万円を計上いたしました。

次に、議案第3号、令和6年度公立羽咋病院事業会計予算について、説明いたします。

まず、年間の入院外来患者数を、直近の実績により定め、収益的収支の予算総額を、前年度に比べ1.3パーセント増の37億8,631万円といたしました。

そのうち収入の根幹となる医業収益では、前年度に比べ、0.4パーセント減の33億6,764万1千円を計上いたしました。

医業外収益では、構成市町の負担金及び国民健康保険調整交付金などで、3億9,452万5千円を計上いたしました。

収益的支出の医業費用では、職員の人件費、薬品費、診療材料費及び、施設管理業務委託費などを計上いたしました。

医業外費用では、企業債償還利息や消費税などの費用を計上し、特別損失では、過年度診療報酬の修正損を計上いたしました。

次に、資本的収入及び支出では、資本的収入において、2期目となる大規模改修工事や手術室空調設備の更新などに係る企業債6億9,900万円、企業債元金償還に係る構成市町負担金1億1,076万1千円などで、総額9億1,251万1千円を計上いたしました。

資本的支出の建設改良費では、大規模改修工事費をはじめ、移動型デジタル式汎用エックス線透視診断装置更新費などで7億6,093万円を計上したほか、企業債償還金、有価証券購入費、看護師等修学資金貸付金を計上し、資本的支出総額を14億7,554万2千円といたしました。

その結果、病院事業会計の収益的支出と資本的支出予算を合わせた総額で、前年度と比較して、3億1,625万6千円、6.4パーセント増となる、52億6,185万2千円を計上いたしました。

議案第4号、令和5年度一般会計補正予算第4号については、歳入歳出それぞれ7,545万3千円を追加し、補正後の予算総額を、26億8,290万8千円に定めようとするものであります。

歳出では、年度末退職者の退職手当を追加するほか、衛生費において、火葬、ごみ処理、し尿処理の各施設の電気料や燃料費を追加する一方、リサイクルセンター施設運営管理業務委託料などを減額するものであります。

歳入では、使用料及び手数料を減額する一方、退職手当基金繰入金や諸収入等の追加を行うほか、市町分担金1,043万円を追加するものであります。

次に、議案第5号、一般職の職員及び会計年度任用職員の給与に係る条例の一部改正についてであります。

令和5年の人事院勧告では、初任給をはじめ若年層に重点を置いた給料月額引き上げのほか、期末勤勉手当の支給月数を年間で0.1月引き上げるよう勧告されました。

構成市町では、令和5年12月中には人事院勧告に準じて給与関係条例の改正がされており、組合職員についても同様の措置を講じたく、職員の給与に係る条例の一部改正を行うものであります。

議案第6号、羽咋郡市広域圏事務組合手数料条例の一部改正については、手数料に関する政令の一部改正により、危険物貯蔵所の設置許可に係る手数料の額が引き上げられることから、所要の改正を行うものであります。

また、能登半島地震の影響による危険物施設の設置や変更許可に関しては、手数料を徴収しない方針が総務省消防庁から示されたため、手数料を免除できるように改正するものであります。

以上、本定例会提出案件の概要説明を終わらせていただきますが、詳細については、各所管の委員会において説明をいたしますので、慎重審議のうえ、適切なる御決議を賜りますよう、お願い申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。

◎議長（櫻井俊一） これにて提案理由の説明を終わります。

---

### ○ 質 疑 ・ 質 問

◎議長（櫻井俊一） 日程第6、これより組合長提出案件に対する質疑を行います。

質疑に入りますが、通告がなされておりません。よって、議会運営委員会の決定に従い、質疑がないものと認め、質疑を終結いたします。

---

### ○ 委 員 会 付 託

◎議長（櫻井俊一） 日程第7、ただいま議題となっております案件につきまして

は、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会に付託いたします。

---

○ 閉 議

◎議長（櫻井俊一） 以上をもって、本日の会議の議事日程は、終了いたしました。

つきましては、本日より、明28日午後4時までに委員会を開催し、付託されました案件の審査をお願いいたします。

◎議長（櫻井俊一） 次の会議は、28日午後4時から開きます。本日は、これにて散会いたします。御苦労様でした。

午後2時32分 散会

◇ 会期日程表

令和6年第1回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会期日程表

(会期2日)

月日	本会議・ 委員会の 別	開議時刻	議 事	場 所
2月27日 (火)	委員会	午後1時30分	議会運営委員会	第1委員会室
	本会議	午後2時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会</li> <li>・補充議員の議席指定</li> <li>・会期の決定</li> <li>・会議録署名議員の指名</li> <li>・補充議員の総務厚生常任委員 会委員の選任</li> <li>・議案上程、説明</li> <li>・質疑</li> <li>・委員会付託</li> <li>・散会</li> </ul>	議場
	委員会	本会議散会后	総務厚生常任委員会	議場
		総務厚生常任 委員会終了後	なぎさ特別委員会	議場
2月28日 (水)	委員会	午後3時45分	議会運営委員会	第1委員会室
	本会議	午後4時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長報告</li> <li>・質疑、討論、採決</li> <li>・継続調査の申し出</li> <li>・閉会</li> </ul>	議場

討論通告締切 令和6年2月27日(火)なぎさ特別委員会終了時



## ◇ 議事日程表

### 議事日程表（第1号）

令和6年2月27日（火） 午後2時開議

（議会運営委員会を議会開会前の午後1時30分に開催）

（本会議開議）

日程第1 補充議員等の議席指定

日程第2 会期の決定

日程第3 会議録署名議員の指名

日程第4 補充議員の総務厚生常任委員会委員の選任

日程第5 議案第1号から議案第6号までについての上程、説明

日程第6 議案第1号から議案第6号までについての質疑

日程第7 議案第1号から議案第6号までについての委員会付託

（散会）

（付託案件審査のため総務厚生常任委員会を開催、総務厚生常任委員会終了後、  
なぎさ特別委員会を開催）

## ◇ 諸般の報告

### 監査委員の検査結果報告について

令和6年1月27日までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管について適正に執行されている旨の報告を受けた。

◇ 会議に付した事件

組合長提出議案第 1 号 令和 6 年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算

組合長提出議案第 2 号 令和 6 年度ふるさと振興事業特別会計予算

組合長提出議案第 3 号 令和 6 年度公立羽咋病院事業会計予算

組合長提出議案第 4 号 令和 5 年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算  
(第 4 号)

組合長提出議案第 5 号 一般職の職員の給与に関する条例及び羽咋郡市広域圏事務組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

組合長提出議案第 6 号 羽咋郡市広域圏事務組合手数料条例の一部改正について

◇ 議案付託表

付託委員会	番号	付託議案
総務厚生常任委員会	1	組合長提出 議案第1号
		第1条 歳入歳出 歳入 歳入歳出予算のうち 1款1項(1. 2. 3. 5目に限る。)、2款1・2項、3款1項、5款1・2項、7款1項(議会、総務、衛生、消防関係繰越金に限る。)、8款1項(議会、総務、衛生、消防関係預金利子に限る。) ・2項(総務費、衛生費、消防費雑入に限る。) 9款1項 歳出 1款1項、2款1・2・3項、3款1・2項、5款1項、6款1項、7款1項 第2条 債務負担行為 第3条 地方債 第4条 一時借入金 第3条 歳出予算の流用
	2	組合長提出 議案第2号
	3	組合長提出 議案第3号
	4	組合長提出 議案第4号
	5	組合長提出 議案第5号
	6	組合長提出 議案第6号

付託委員会	番号	付託議案
なぎさ特別委員会	1	組合長提出 議案第1号
		第1条 歳入歳出 歳入 歳入歳出予算のうち 1款1項(4目に限る。)、4款1項、7款1項(商工関係繰越金に限る。)、8款1項(商工関係預金利子に限る。) ・2項(商工費雑入に限る。) 歳出 4款1項

令和6年2月28日（水曜日） 午後4時00分開会

◇ 出席議員（15名）

◇ 1番 塚本勇仁  
2番 守田幸則  
3番 浜名等  
4番 寺井哲也  
5番 櫻井英一  
6番 寺井強  
7番 越後敏明  
8番 富澤軒康  
9番 北本俊一  
10番 北信幸  
11番 新田義昭  
12番 山本泰夫  
13番 浅野俊二  
14番 櫻井俊一  
15番 林一夫

◇ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	寶 達 典 久
副 組 合 長	岸 博 一
事 務 局 長	本 吉 茂 樹
会計管理者兼出納室長	平 野 雅 巳
環 境 保 全 課 長	寺 井 賢 成
リサイクルセンター所長	大 野 伸 夫
消 防 長	松 生 正 友
消 防 本 部 次 長	松 本 裕
消防本部消防総務課長	北 英 浩
消 防 本 部 警 防 課 長	吉 田 雅 信
消 防 本 部 予 防 課 長	西 澤 司
羽 咋 消 防 署 長	高 蔵 一 弘
宝達志水消防署長	中 本 義 久
志 賀 消 防 署 長	上 野 信 一
病院事務長兼総務課長	村 井 光 一
病院 管 理 部 門 参 与	東 健
病院サービス情報部門長	片 山 裕 久

羽咋市総務部長兼総務課長 山 本 裕 一  
宝達志水町総務課長 岡 田 正 人  
志賀町総務課長 山 下 光 雄

◇ 職務のため出席した事務職員

議 会 事 務 局 長 菅 野 嘉 一  
議 会 事 務 局 書 記 竹 田 美 穂

---

○ 開 議

◎議長（櫻井俊一） ただいまから、本日の会議を開きます。 本日は全員出席であります。

よって、本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

これより、日程に入ります。

---

○ 委 員 長 報 告

◎議長（櫻井俊一） 日程第1、これより組合長から提出されております議案第1号から議案第6号までを一括して議題といたします。

本件に対する総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会の審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

総務厚生常任委員会委員長 守田幸則議員。

---

〔総務厚生常任委員会委員長 守田幸則君 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長（守田幸則） 総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経過と結果について、御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第1号から第6号までの計6件であります。

以上の案件について、詳細にわたり慎重に審査いたしました結果、議案第1号については賛成多数をもって可決し、議案第2号から議案第6号については、全会一致をもって可決すべきものと、決しました。

なお、審議に際し、羽咋斎場火葬炉改修事業の内容やスケジュールについて、質問があり、執行部から詳細な説明を受けました。

委員からは、事業費が高額なため、圏域住民の負担軽減のためにも、内容を精査

し、できるだけ費用を抑えるよう要望がなされました。

また、給与条例の一部改正に関し、委員から会計年度任用職員の処遇についての意見があったことを申し添えいたします。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の、御決議を賜りますようお願いを申し上げまして、総務厚生常任委員会委員長報告といたします。

---

◎議長（櫻井俊一） なぎさ特別委員会委員長 北信幸議員。

〔なぎさ特別委員会委員長 北信幸君 登壇〕

◎なぎさ特別委員会委員長（北信幸） なぎさ特別委員会委員長報告。

なぎさ特別委員会に付託されました案件につきまして、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経過と結果について、御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第1号及び議案第4号のうち、商工費関係の予算案件であります。

付託された案件について、詳細にわたり慎重に審査いたしました結果、いずれも、原案のとおり可決すべきものと、決しました。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の、御決議を賜りますよう、お願いを申し上げまして、なぎさ特別委員会委員長報告といたします。

羽咋郡市広域圏事務組合議会 なぎさ特別委員会委員長 北信幸。

◎議長（櫻井俊一） 以上で委員長の報告を終わります。

---

### ○ 質 疑

◎議長（櫻井俊一） これより、委員長の報告に対する質疑に入ります。

質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（櫻井俊一） 質疑がありませんので認め、質疑を終結いたします。

---

### ○ 討 論

◎議長（櫻井俊一） これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

---

### ○ 採 決

◎議長（櫻井俊一） これより、採決に入ります。

まず、議案第1号を採決いたします。この裁決は、起立によって行います。  
本件に対する委員長の報告は、原案のとおり可決であります。  
本件は、委員長報告のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立多数)

◎議長(櫻井俊一) 起立多数であります。したがって、本件は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第2号から議案第6号までを一括して採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり可決であります。

お諮りいたします。

本件は、委員長の報告のとおり決定することに、御異議ありませんか。

(異議なしの声)

◎議長(櫻井俊一) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、委員長の報告のとおり、可決することに決定しました。

---

#### ○ 日程 追加 組合長提出議案の上程、説明

◎議長(櫻井俊一) ただいま、組合長から議案第7号が提出されました。

書記より追加議案の配付をいたします。

お諮りいたします。ただいま、組合長から提出のありました案件を日程に追加し、追加日程第1として、ただちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(櫻井俊一) 御異議なしと認めます。よって、議案第1号を日程に追加し、追加日程第1として議題とすることに決定いたしました。

ただちに本件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。寶達組合長。

---

#### 〔組合長寶達典久君 登壇〕

◎組合長(寶達典久) それでは提案理由を申し上げます。本日追加提案いたしますのは、議案第7号監査委員の選任につき同意を求めることについてであります。

知識経験を有する者のうちから選出されております監査委員の米谷勇喜氏が来る4月12日をもって任期満了となります。これに伴い、新たに監査委員として、羽咋市東川原町に在住の坂本泉氏を選任いたしたく、議会の同意を求めるものでござ

います。

坂本氏は、羽咋市職員として御活躍され、健康福祉課長を務められました。

なお、米谷氏におかれましては、4年間にわたり監査委員の職に就任いただきましたことに、あらためて心から感謝申し上げますとともに、今後とも組合行政の進展に御協力を賜りたいと存じます。

以上よろしくお願ひ申し上げます、提出いたしました案件の説明を終わります。以上であります。

◎議長（櫻井俊一） これにて、提案理由の説明を終わります。

---

#### ○ 質疑、委員会付託、討論の省略

◎議長（櫻井俊一） ただいま議題となっております議案第7号は、人事案件につき、質疑、委員会付託、討論を省略し、ただちに採決いたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。よって、本件は、ただちに採決することに決定いたしました。

---

#### ○ 採 決

◎議長（櫻井俊一） これより、監査委員の選任につき同意を求めることについて採決に入ります。

議案第7号、これに同意することに、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。よって、議案第7号は、同意することに決定いたしました。

---

#### ○ 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

◎議長（櫻井俊一） 次に、日程第2に入ります。

総務厚生常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長並びになぎさ特別委員会委員長から、お手元に配付してありますとおり、所管事務調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので議題といたします。



お諮りします。本件は各委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。よって、本件は各委員長の申し出のとおり決定いたしました。

---

○ 閉 議・閉 会

◎議長（櫻井俊一） 以上をもちまして、本日の会議の議事日程は、すべて終了いたしました。

よって、本日の会議を閉じ、令和6年第1回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。大変皆様、御苦勞様でした。

午後4時15分 閉会

◇ 議事日程表

議事日程表（第2号）

令和6年2月28日（水） 午後4時開議

（議会運営委員会を議会開議前の午後3時45分に開催）

（本会議開議）

日程第1 議案第1号から議案第6号までについての委員長報告、質疑、討論、採決

日程第2 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

（本会議閉会）

◇ 会議に付した事件

- 組合長提出議案第1号 令和6年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算
- 組合長提出議案第2号 令和6年度ふるさと振興事業特別会計予算
- 組合長提出議案第3号 令和6年度公立羽咋病院事業会計予算
- 組合長提出議案第4号 令和5年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算  
(第4号)
- 組合長提出議案第5号 一般職の職員の給与に関する条例及び羽咋郡市広域圏事務組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 組合長提出議案第6号 羽咋郡市広域圏事務組合手数料条例の一部改正について

(組合長提出追加議案)

- 組合長提出議案第7号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

◇ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番号	付託議案	結果	理由
1	議案第1号 令和6年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 予算 ----- 第1条 歳入歳出予算のうち 歳入 1款1項（1.2.3.5目に限る。）、2款1・2項、5款1・2項、6款1項、7款1項（議会、総務、衛生、消防関係繰越金に限る。）、8款1項（議会、総務、衛生、消防関係預金利子に限る。）・2項（総務費、衛生費、消防費雑入に限る。）、9款1項 歳出 1款1項、2款1・2・3項、3款1・2項、5款1項、6款1項、7款1項 第2条 地方債 第3条 一時借入金 第4条 歳出予算の流用	原案可決	妥当と認む
2	議案第2号 令和6年度ふるさと振興事業特別会計予算	原案可決	妥当と認む
3	議案第3号 令和6年度公立羽咋病院事業会計予算	原案可決	妥当と認む
4	議案第4号 令和5年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第4号）	原案可決	妥当と認む
5	議案第5号 一般職の職員の給与に関する条例及び羽咋郡市広域圏事務組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む
6	議案第6号 羽咋郡市広域圏事務組合手数料条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む

なぎさ特別委員会

番号	付託議案	結果	理由
1	議案第1号 令和6年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 予算 ----- 第1条 歳入歳出予算のうち 歳入 1款1項（4目に限る。）、4款1項、7款1項（商工関係繰越金に限る。）、8款1項（商工関係預金利子に限る。）・2項（商工費雑入に限る。） 歳出 4款1項	原案可決	妥当と認む

◇ 議決一覧

議決番号	議案番号	件名	議決年月日	結果	備考
議決第1号	議案第1号	令和6年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算	6.2.28	原案可決	
議決第2号	議案第2号	令和6年度ふるさと振興事業特別会計予算	6.2.28	原案可決	
議決第3号	議案第3号	令和6年度公立羽咋病院事業会計予算	6.2.28	原案可決	
議決第4号	議案第4号	令和5年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第4号)	6.2.28	原案可決	
議決第5号	議案第5号	一般職の職員の給与に関する条例及び羽咋郡市広域圏事務組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	6.2.28	原案可決	
議決第6号	議案第6号	羽咋郡市広域圏事務組合手数料条例の一部改正について	6.2.28	原案可決	
議決第7号	議案第7号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	6.2.28	同意	
		総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出	6.2.28	決定	

◇ 補充議員の委員会選任名簿

総務厚生常任委員会選任名簿

総務厚生常任委員会	富澤 軒 康
-----------	--------

◇ 閉会中の継続調査申出書

令和6年2月28日

羽咋郡市広域圏事務組合議会  
議長 櫻井俊一 殿

総務厚生常任委員会  
委員長 守田幸則

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 行政事務の改善に関すること  
(2) 消防業務の充実に関すること  
(3) 環境衛生業務の充実に関すること  
(4) 医療業務の充実に関すること

理由 調査未了のため

令和6年2月28日

羽咋郡市広域圏事務組合議会  
議長 櫻井俊一 殿

議会運営委員会  
委員長 新田義昭

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関すること  
(2) 議会の運営に関すること  
(3) 議長の諮問に関すること

理由 調査未了のため

令和6年2月28日

羽咋郡市広域圏事務組合議会  
議長 櫻井俊一 殿

なぎさ特別委員会  
委員長 北 信 幸

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 千里浜なぎさ区域の環境整備、保全に関すること  
(2) 千里浜なぎさ区域の交通安全に関すること

理由 調査未了のため

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長            櫻 井 俊 一

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員            新 田 義 昭

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員            山 本 泰 夫